

9月手賀沼探鳥会

日時 2017.9.10 8:00～10:45

晴 微風 気温 28℃

集合前は涼しく感じたが、暑くなりそうな気配が漂ってきた。

到着したヒドリ橋の湾処の対岸はナガエツルノゲイトウで埋まっており、わずかな切れ目の葦に留まっているゴイサギ幼鳥がやっと確認できた。橋からは大津川をせき止めているナガエツルノゲイトウの驚くべき光景があり、鳥を駆逐してしまったように感じた。早めに飛来したミサゴを沖の杭に見られたのが救いだっただ。

ハヤブサを期待して鉄塔を眺めながら第2 機場へ向かうと、葦で警戒音を発するモズのそばにオオヨシキリの姿が。第2 機場では、釣り人が釣り上げた大きなライギョが鳥に代わって注目を浴びた。

お立ち台ではツバメやショウドウツバメの群れが飛び交っていたのが収穫だった。あけぼの橋近くにタマシギが確認されていたが、前日の下見では居る様子がなかったので、立ち寄らずに終了とした。市役所でオオタカが出現！

<認めた鳥>キジ、コブハクチョウ、カルガモ、カイツブリ、キジバト、カワウ、ゴイサギ、アオサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、セグロカモメ、ミサゴ、トビ、オオタカ、カワセミ、モズ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ショウドウツバメ、ツバメ、ヒヨドリ、オオヨシキリ、ムクドリ、スズメ、カワラヒワ 計27種 番外カワラバト

報告 松田幸保